



編集人 中田健次 / 社会福祉法人 京都ライトハウス
〒603-8302 京都市北区紫野花ノ坊町 11
代表番号 TEL 075-462-4400 FAX 075-462-4402
鳥居寮 TEL 075-463-6455
船岡寮 TEL 075-463-4649 FAX 075-467-2788
相談支援室・ほくほく TEL 075-462-0808

URL: <http://www.kyoto-lighthouse.or.jp>
E-mail: info@kyoto-lighthouse.or.jp
郵便局振替口座
(後援会)01090-3-9080
(運営資金寄付)00960-5-153295
1979年(昭和54年)8月15日創刊



10キロ女子弱視の部優勝 佐藤博美さん(右)と伴走者 高森祐二さん(左)

- ▼第33回視覚障害者京都マラソン大会
- ▼「あい・らぶ・ふえあ」
見えない・見えにくい人のくらし
〜楽しいアイデア41〜
- ▼船岡寮 Next 最終回 ライトハウス朱雀のオープンに向けて
- ▼船岡寮 NOW ラストイヤー 最終回

灯台守



本法人は、鳥居先生所縁のここ紫野を京都の視覚障害福祉の拠点として、50有余年の歳月を重ねてまいりました。

小さな点字図書館は、京都ライトハウスを応援してくださるお力の大きな結集から生まれました。爾来、今日に至るまで、視覚などに障害のある方々の切なる願いを受け止め、事業を拡充してこられたのも常に応援してくださる皆様のお力をお借りできたからこそです。

このような歳月を経て、皆様と共に紫野で育み築いた礎を、今年度から朱雀の地にも置くこの飛躍の年に『ライトハウス通信』を刷新します。

京都ライトハウスがどの様に各事業に取り組もうとしているのか、何を大切にしているのか、それらが皆様にお伝えできればと願っています。

(理事長 神谷俊昭)

⑨	目次	②	灯台守	①	お知らせ
		③	法人・部署報告	⑦	おれい
			第45回記念	⑩	京ラ窓
			「ボランティア・利用者の	⑪	
			つどい」のご報告	⑧	
				⑫	

第33回視覚障害者京都マラソン大会



33回連続参加の道家惇三さん（左から二人目）と今里忠幸さん（右）

2人のランナーが選手宣誓をしました。

ランナーそれぞれいろんな思いを抱いて力強く走りましたが、ボイススカウト京都連盟の児童の皆さんや沿道からの多くの声援や拍手は、きつとランナーの力になったことと思います。

2月7日、京都市西京極総合運動公園とその周辺道路で開催しました。

大会当日は雪もちらつく冷え込んだ朝になりましたが、参加者の闘志みなぎる中、東は東京から西は佐賀や長崎から、また13歳から80歳の方までと119人の幅広い層のランナーが伴走者とタスキを絆にして都大路を駆け抜けました。

開会式では33回連続出場の今里忠幸さん、道家惇三さん

閉会式では各部門の優勝者の12人へマイクを渡して感想を言っていたいただきました。「やったぞお〜」と雄叫びをあげる方や感極まって涙ぐんでしまう方もいらっしゃいました。今大会も伴走や走路保安要員、選手組合せや会場での誘導のサポートなど、様々な形でご協力いただいた総勢約



挨拶に立つ神谷俊昭理事長

900人のボランティアの皆さま、また京都陸上競技協会

様をはじめとする関係団体、協力・協賛いただいた企業の皆さま方のお蔭をもちまして、大きな事故もなく無事に大会を終了することができました。皆さまに心より感謝申し上げます。

なお、選手・スタッフの案内等でお知らせし、また新聞報道にもありましたように、西京極陸上競技場及びその周辺道路で行ってきた視覚障害者京都マラソン大会は、33回大会をもちまして一応の区切りとさせていただきます。今後どのような形でこの大会がもつ様々な機会を引き継いでいくのかを鋭意検討してまいります。何卒ご理解の上、今後ともよろしく御願申し上げます。
(木原智徳)

撮影／榎並悦子

表紙に登場された10キロ女子弱視の部で優勝された佐藤博美さんと伴走者の高森祐二さんのお二人がお声を聞かせてくださいました。

【佐藤博美さん】

ゴールの瞬間、喜びで胸がいっぱいになりました。念願の初優勝！毎年私のために駆けつけてくれる伴走者の高森さん、沿道から惜しみなく声援を送ってくれた友人、スタッフの方々に心より感謝致します。

春の京都で、大切な友人達との再会を喜び、ランを楽しむ。本大会は、いつも私にたっぷりの幸せと元気を与えてくれました。その思い出詰まる大会が、今後も継続されることを願ってやみません。

【高森祐二さん】

トレイルランナーの私が、初めて視覚障害者マラソンの伴走をさせていただいたのは、2011年のこの大会。たまたまペアを組ませていただいた博美さんと。毎年たくさんの方の声援に励まされながら、一緒に走れるだけで十分楽しかったのに、区切りの大会で優勝できるなんて、忘れられない一日となりました。

関係者の皆様ありがとうございました！

法人報告

12月

5日 京都府民間社会福祉施設

共済会 バレーボール大会

◎混成の部優勝

◎女子の部3位

15日 精神健康管理をめぐる法的対応

実務セミナー参加

17日 採用試験選考時の適正診断活用術と

新卒教育のポイントセミナー参加

19日 ライトハウス朱雀建設募金活動

1月

5日 年頭式

6日 職員全体研修

「部署を知る」情報部門」(22日)

15日 京都ライトハウス理事会

15日 あい・らぶ・ふえあ(18日) 大丸京都店

22日 船岡老人クラブハウス交流会 新人職員参加

2月

7日 第33回視覚障害者京都マラソン大会

16日 職員全体研修 「虐待防止と権利擁護」(22日)

17日 職員全体研修 「ライトハウス朱雀」(24日)

18日 用具展示会 ちよつと来てミー

ちよつとしたグッズ編

19日 京都ライトハウス理事会

26日 船岡老人クラブハウス交流会 新人職員参加

第41回視覚障害者福祉啓発事業 「あい・らぶ・ふえあ」
見えにくい・見えにくい人のくらしを楽しいアイデア41



▶京都新聞 2016年1月16日に「あい・らぶ・ふえあ」の記事が掲載されました

今年も、大丸京都店6階イベントホールをお借りして、1月15日から18日までの4日間「あい・らぶ・ふえあ」を開催しました。期間中約1400人の多くのご来場をいただきました。

メインステージでは、視覚障害当事者による演奏や講演、銅駝美術工芸高等学校2年生の「わたしたちが考えた楽しいアイデア6」の発表他、見えにくい・見えにくい人と共に暮らす明るい社会への想いを描いた小学生絵画コンクールの表彰式などを行いました。

会場では、見えにくい・見えにくい人のくらしのアイデア41個を探しながら、ブラインド喫茶(飲食体験)や点字・ゲームなどを体験できる「体験ツアー」も行いました。

視覚障害福祉の啓発にご協力いただいています多くの団体、企業のみならず、本当にありがとございました。

情報ステーション

12月

- 1日 音訳中級講座
(8日、15日、22日)
- 2日 音訳表現スキルアップ
研修会(15日、17日)
- 8日 点訳初級講座
(12日、15日、19日)
- 17日 デジタル録音機講習会
- 18日 点訳フォローアップ研修会

1月

- 6日 音訳表現スキルアップ研修会
(15日、17日)
- 9日 点訳初級講座(12日、23日、26日)
- 12日 点訳中級講座(16日、19日)
- 14日 音訳中級講座(26日)
- 29日 情報部門ボランティア勉強会

2月

- 2日 音訳中級講座(9日、16日)
- 3日 音訳表現スキルアップ研修会
(16日、18日)
- 5日 移動図書館巡回
(視覚障害者支援センター)
- 9日 点訳初級講座(13日、19日、23日、27日)
点訳中級講座
- 15日 点訳スキルアップ研修会(26日)

キッズコーナー 「イエローサブマリン」で ミニイベント開催

2月24日、「あいあい教室」のこども達と保護者の方々をキッズコーナーにお招きし、ミニイベントを開催しました。職員の演奏するスモールギターのサウンドが軽快に流れる中、リズム遊びや、絵本の読み聞かせ、花卉をプランターに植えて花や土の感触を楽しむ体験などを親子揃って楽しんでいただきました。今後もうこうしたミニイベントを開催し、利用拡大につなげてまいります。



みんなで花や土の手ざわりを楽しみました。

情報製作センター

12月

- 1日 統一英語点字説明会
- 3日 日本盲人社会福祉施設協議会点字出版部会職員研修会
参加(～4日)
- 15日 「日本点字表記法」改定原案を編集委員会作業部会に提出
- 24日 京都市長選挙用の投票用紙への点字印刷作業

1月

- 8日 大阪モノレール運賃表の監修
- 18日 「点字京都号外」
京都市長選挙候補者に対する公開質問と回答製作
- 28日 京都市長選挙の点字・録音版の「選挙のお知らせ」他

2月

- 1日 京都市消防局来館 防火パンフレット(点字)製作について
- 2日 京都府選挙管理委員会来館 18歳選挙権啓発パンフレット(点字・録音)製作について
- 16日 西本願寺仏教婦人会来館 相田みつを詩集(点字・録音)製作について

24日 大石天狗堂へ協力依頼(「お坊さんめぐり」について)

26日 京都府選管来館 衆議院補欠選挙に関わる点字・録音資料製作について

「お坊さんめぐり」を発売!

「目が見えなくても、晴眼者と一緒に楽しく遊べるものがほしい」とのお声を受けて、坊主めぐり札に点字を表示して、「お坊さんめぐり」の名前で発売いたします。

この企画は、伏見区にある大石天狗堂様のご協力を得て、実現いたしました。

1セット1,500円です。ご注文・お問い合わせは、当センター(Tel 075-462-4446)までお願いいたします。



点字表示の入った札。(横書き)
上下に札の種類を示す記号、中央に詠み人の名前が入っています。

あいあい教室

12月

- 2日 見学受入 京都女子大学14人 (3日)
- 4日 介護等体験実習終了 (11月30日)
- 15日 魚国総本社からサンタが来る (21日)
- 23日 クリスマス会 45家族 138人参加
- 25日 わかさ生活からサンタが来る 15家族 32人参加

1月

- 9日 第17回全国視覚障害早期教育研究会参加 (10日)
- 21日 第57回弱視教育研究全国大会参加 (22日)
- 24日 視覚障がい乳幼児研究会 役員会・研修会参加
- 26日 洛陽保育園との交流
- 23日 個別懇談 (年度/後期のまとめ) (3月12日)

2月

- 1日 節分豆まき (6日)
- 23日 洛陽保育園との交流
- 24日 情報ステーション・キッズ コーナーイベント (イエローサブマリン) 参加
- 27日 第33回視覚障害教育実践研究会参加 (28日)

30年目の交流保育

あいあい教室では月に1回、地域の洛陽保育園との交流保育を行っています。毎回事前に打ち合わせをしながら、公園への外出や感触遊び等に取り組んできました。子ども達は直接ふれあう中でお互いを知り、また、遊びの経験や楽しさを広げていきます。この交流保育は1986年の4月に始まり、30年続けてきました。これまで積み重ねてきたことを大切にしながら、これからもお互いにとって実りある時間を過ごしていきたいと思っています。



キャスター付きのボードに乗る子ども達

鳥居寮

12月

- 4日 京都市福祉事務所職員研修講師派遣
- 13日 医療関係者向け研修会
- 16日 健康相談
- 21日 情報ステーション iPad 学習会参加
- 25日 鳥居寮祭

1月

- 13日 楊さん中華料理ご奉仕
- 13日 南部サテライト事業/京田辺市 健康相談
- 20日 南部サテライト事業/長岡京市
- 20日 南部サテライト事業/宇治市
- 27日 京都府視覚相談会 (京都山城総合医療センター)
- 28日 アビリンピック京都大会参加
- 30日 京都府マッサージ師会同行援護講座 講師派遣
- 31日

2月

- 3日 南部サテライト事業/久御山町
- 4日 フェニックス会交流会
- 17日 健康相談
- 17日 南部サテライト事業/長岡京市
- 24日 南部サテライト事業/宇治市
- 25日 避難訓練

アビリンピック京都大会

1月30日に5人の方が「パソコン操作」競技に鳥居寮から参加されました。音声を聞きながら、また見やすい画面設定の併用など、それぞれパソコンを使いやすい状態にしエクセルの競技課題に取り組みました。今回、秋からの対策講座の成果もあり金・銀・銅賞を受賞することができました。



メダル獲得をした3名。左から永井隆之氏、浅山亮氏、堤陽平氏

※アビリンピックとは、障害のある方々が日頃職場などで培った技能を競う大会。職業能力の向上を図ること、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的として毎年開催。

らくらく

12月

18日 トモニー合同行事
ジャズコンサート

25日 事業所内研修会(感染予防)

28日 年内サービス最終日

1月

25日 楽只小学校生の劇(烏居篤治郎の
生涯)の発表

29日 事業所内研修会(リスク
マネジメント 虐待・事故・
苦情)

2月

10日 総合支援学校高等部3年生
体験実習

25日 総合支援学校高等部2年生
体験実習

26日 社会福祉士実習受入終了
(1月27日)

鳥居先生の一生を小学生が
熱演!

楽只小学校が総合学習の中で
京都ライトハウスの創設者、鳥居
篤治郎先生の一生について舞台



化してきたものを、利用者さん
たちの前で上演するという交流
会が1月25日にらくらくのデイ
ルームでありました。当日は保
護者の方や新聞記者もスタンバイ
してぎつしり席が埋まり、たくさ
んの方が見守る中、3、4年生の
児童約20人が30分間、熱のこもつ
た劇を演じてくれました。
劇の後は一緒に童謡を歌った
りして和やかな雰囲気皆さん
楽しめました。
毎朝、楽只小学校生達が京都
ライトハウスの中庭(ライトパー
ク)を横切って登校しています
が、その通り過ぎる通学の列の
傍には鳥居先生の銅像があるの
です…。

FAST REPORT

12月

1日 北総合支援学校高等部
3年生2次アセスメント
受入(3日)

2日 健康相談

7日 企業実習(18日)

12日 吉本新喜劇鑑賞

15日 北総合支援学校高等部
3年生2次アセスメント
受入(17日)

18日 らくらく合同行事
ジャズコンサート

25日 大掃除・工賃支給日

1月

5日 初詣・新年会

6日 健康相談

25日 工賃支給日

25日 オフセット作業体験実習受入

27日 古布作業体験実習受入

29日 古布作業体験実習受入

29日 アビリンピック京都大会
利用者参加

2月

3日 健康相談

9日 らくらくより実習生受入(10日
ほくほくより「かくさい」
見学受入)

15日

16日 鳥居寮 2次アセスメント
受入(18日)

19日 入所希望者 面接

25日 工賃支給日

26日 鳥居寮合同勉強会「高次
脳機能障害者事例検討会」

モンゴルからようこそ!

ダスキン・アジア太平洋障害
者リーダー育成事業の研修生と
して来日されたアリユナさん。

モンゴルで英語を教える弱視
の女性です。日本で視覚障害の
方が織に取り組まれていること
を知り、モンゴルでも広めたい!
と、実習に来られました。

トモニーでも取り組み始めた
ばかりの裂き織ですが、モンゴ
ルの視覚障害の方達にも、織の
楽しさを知ってもらい、そして
それが収入につながるような仕
組みになるよう、少しでも協力
できればうれしいです。



指で距離をはかり、紐状に布を切る
アリユナさん

相談支援室・ほくほく

12月

- 2日 障害者虐待への対応に関する相談窓口向け業務研修参加(3日)
- 3日 京都市自立支援協議会権利擁護部会参加
- 4日 北部自立支援協議会運営会議、虐待会議参加
- 7日 北部自立支援協議会地域懇談会
- 26日 北区こころのキャンバス ネットワーク夢と希望の作品展参加

1月

- 8日 北部自立支援協議会運営会議参加
- 22日 北区地域福祉推進委員会参加
- 25日 北部自立支援協議会児童部会参加
- 26日 新人研修部署見学
- 28日 スマートサイト準備会議参加
- 30日 北部自立支援協議会支援センター部会参加

2月

- 1日 北部自立支援協議会支援会議参加
- 5日 北部自立支援協議会運営会議参加
- 9日 北部自立支援協議会児童部会事務局会議参加

- 15日 三法人連絡会(京視協・視覚支援センター・ライトハウス) 見学受入
- 15日 (白河総合支援学校)
- 16日 北部圏域相談支援事業所座談会「どうしてですか計画相談」
- 20日 京都ロービジョンネットワーク(仮称)準備会議
- 24日 見学受入(鳴滝総合支援学校)

北部自立支援協議会児童部会に参加しました

支援センターほくほくは事務局を担っています。児童発達支援センターや事業所、保健センター、子ども支援センター、支援学校、発達相談所、府立盲学校視覚支援センター等の関係機関が参画しています。会の目的は障害や発達に弱さのある子ども達が利用している療育や教育などについて情報交換を行い、現状や課題を共有することです。

1月25日の会議では勉強会を行い、保護者支援について意見交換を行いました。家族が精神的疲労を抱えている等の課題について、関係機関とつながることの大切さを改めて共有しました。今後も定期的に顔の見える連携を行っていく予定です。

船岡寮

12月

- 1日 消防設備点検
- 2日 寮友会 臨時総会
- 7日 千本釈迦堂大根炊き参加(8日)
- 12日 クリスマス会
- 15日 居酒屋風夕食
- 16日 高度処遇研修(認知症/デイサービス)(18日)
- 19日 街頭募金活動
- 20日 ゆず湯(24日)
- 22日 クリスマス交流会
- 28日 楽只小1・2年生餅つき

1月

- 1日 元旦礼 お福茶を飲み、皆さんで記念撮影
- 1日 初詣 平野神社/今宮神社(3日)
- 14日 初釜 薫風ライオンズクラブ
- 23日 新年会 玉城忍さん・ハムスターズ演奏会

2月

- 2日 高度処遇研修(看取り支援)(9日)
- 3日 節分 年男年女の方で豆まき
- 3日 不在者投票(京都市長選)

スキルアップ支援事業研修について

この研修は、今年度京都府福祉人材研修センターのスキルアップ支援事業の支援を受けて月1〜2回計画、実施している研修の一つです。京都保育福祉専門学院の岡本匡弘先生の指導を受けながら、主に来年度の新人職員に対する研修計画の企画立案を行いました。ライトハウス朱雀の職員として身に着けるべき基本的な事項と、船岡寮の現場職員の新たな施設に対する思いの詰まった内容になりました。職員も新人職員に対して講師をします。その中で共に成長したいと考えています。



お知らせ

特養入所受付

特別養護老人ホームライトハウス朱雀の利用者受付を開始しました。

申込みされる場合は担当のケアマネージャーさんを通じてお申込みください。担当ケアマネージャーさんがおられない場合は、地域包括支援センターや福祉事務所へご相談ください。

*ショートステイ、通所介護、居宅介護支援、訪問介護サービスの受け付けも随時開始します。お気軽にお問い合わせ下さい。

「情報ミニバザー」の開催

●日時：5月21日(土)

▼10時～12時 ※視覚障害者の方専用バザー。

▼13時～15時 ※どなたでもご入場いただけます。

●場所：4階あけぼのホール



問合せ担当：山内・田村・谷口

連絡先： 075-462-4452

受付時間：10時～17時(土日祝日除く)

なが——い、おつきあい。

貯める、運用する、借り入れる、
積み立てる、備える、管理する…
京都銀行は、人生のさまざまなシーンで
皆様を応援します。
お気軽にご相談ください。

飾らない銀行

 **京都銀行**
<http://www.kyotobank.co.jp/>

a. dépêche®

おしゃれな家具、
インテリア雑貨のショップです

ご来店の際は、ライトハウス通信をレジにてご提示下さい。
合計金額から **15%OFF** 致します。

a. dépêche® 京都八条店

営業時間/10:00-21:00
601-8417
京都市南区西九条烏居口町1番地11130
イオンモールKYOTO sakura館 1F
TEL 075-644-9225 FAX 075-644-9223

a. dépêche® 神戸店

営業時間/10:00-21:00
650-0044
兵庫県神戸市中央区東川崎町1丁目7番2号11210
神戸ハーバーランド umie サウスモール 1F
TEL 078-381-7227 FAX 078-381-7228

※一部対象外があります ※セール商品との併用はできませんので予めご了承下さい

www.a-depeche.com

第45回記念「ボランティア・利用者のつどい」のご報告



京都新聞社会福祉事業団様より助成をいただき、3月1日に「つどい」を開催しました。午前には情報部門にご協力いただいているボランティアの皆様への感謝状の贈呈を、午後には記念講演「日本点字図書館創設者、故・本間一夫氏の業績に学ぶ」講師：日本点字図書館理事長田中徹二氏と本間氏ゆかりの品々の展示会を行い、一日を通じて70人を超える参加者がありました。今回は、大変貴重な用具を日本点字図書館様がお貸しくださって実現しました。参加者からは、先人の工夫に感嘆の声が上がっていました。

船岡寮 Next 〈最終回〉

ライトハウス朱雀のオープンに向けて

大雨の中行われた地鎮祭からほぼ1年の月日を経て「ライトハウス朱雀」の建物がようやく完成しようとしています。

大型クレーン車や重量級のトラックなどの重機が圧倒されそうな巨大な鉄骨を次々と運び入れている様子が見られました。防音柵はあるものの、地域住民の皆様には、本当您に迷惑をおかけしました。やがて、外に響く音が変わり、内装がどんどん進んでいます。居室、お風呂、食堂等々。一つひとつがそのものらしくなってきました。



今はあと少し、備品関係や業者選定の入札、規程類の整備等々が残っていますが、できる限り早急に進めていきます。

利用者やご家族の方々も、新しい生活に少しの緊張を持ちながら、心待ちにされています。

4月になり多くの職員を迎え、大所帯になります。私たちは、ライトハウス朱雀の理念や基本方針をもとに利用者への介護や支援を行います。

目の前にきている6月。利用者とともに、ライトハウス朱雀の扉をあけて明るい陽射しを浴びましょう。

本当に、皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

(伊藤康子)

船岡寮 NOW

ラストイヤー 〈最終回〉

新施設の名称も決定し、いよいよ移転が近づいてまいりました。周りが慌ただしくなりはじめ、皆さんの新しい事が始まっていきます。

昭和49年生まれの船岡寮は全室二人部屋でベッドやポータブルトイレを置くと、ほとんどプライベートスペースがなくなってしまう。老朽化も進み、様々な修繕跡が目立ちます。外から建物を眺めてみても、その長きにわたる歴史を感じさせます。

「ここと同じくらい、向こうは良いところだといいな」利用者の一人が言いました。住み慣れたところですから、いざ離れるとなると寂しさは残りまです。ベランダから見える景色、日差しが暖かさ、使い込まれたスロープの手すり、中庭に咲く花々の香り。できる限りは今まで通りに、けれどもより良

く。いよいよ、船岡寮からライトハウス朱雀に生まれ変わります。私たちは期待を胸に、毎日を噛みしめるようにして過ごしています。

(重雄次郎)



みんなで朱雀へ！



歴史を刻んだ外観

おれい

京都ライトハウス法人本部

多額のご寄付を
賜りました。

- 京都府視覚障害者協会様
- 南秋光様
- 山崎光様
- フエニックス会様
- 伊東宏様
- ECC地球救済キャンペーン事務局様
- (財)京遊連社会福祉基金様
- 京田辺市視覚障害者協会様
- (株)北大路書房様
- (株)サンエ芸様
- 日本聖公会京都教区婦人会様
- 宇野宏美様
- 安倍隆二様
- いなば眼科クリニック稲葉純子様
- 明石賢三様
- 山田亮三様
- 澤田智子様
- 田中智様
- 家村和子様
- 中西博子様
- 永井隆之様
- 田中道夫様
- 廣重尚夫様
- (株)わかさ生活様
- 松尾清三様

- 青井韶一
- 青山弘
- 秋田絢子
- 浅山孝彦
- 池上和子
- 石川光代
- 磯部淑恵
- 伊藤眞一郎
- 今井浩一郎
- 岩破順子
- 岩田眼科医院岩田親良
- 岩見眼科岩見達矢
- 上野盛夫
- 大内眼科
- 奥村直毅
- (株)借成社
- 梶寿美子
- 梶優子
- 加藤賀千雄
- 加藤眼科医院加藤恵美子
- 加藤博史
- 神谷俊昭
- 吉川太刀夫
- 木戸口孝
- 木下茂
- 木村健一
- 京セラ(株)
- 京都から竹民謡会
- 公益財団法人京都新聞社会福祉事業団
- 京都タワーホテル
- 京都府視覚障害者老人クラブ連合会
- 京都府共同募金会
- 京都府医師婦人会
- 京都府鍼灸マッサージ師会
- 京都ライトハウス語り部の会

- 京都ライトハウス・京視協分会
- 桐山まき子
- 久山元
- 小伊藤直哉
- 高家近
- 河野明美
- コーラスささなみ
- 小嶋健太郎
- 酒井克之
- 佐々江満治
- 佐野洋一郎
- 佐野眼科診療所佐野裕志
- サロンドロワイヤル京都
- 澤端照男
- JBS日本福祉放送
- 塩谷易之
- 視覚障害者友の会
- 下野眼科医院下野廣昭
- 白島庸
- 白枝順子
- 鈴間潔
- 外園千恵
- (医)高橋眼科診療所
- 高橋総子
- タキイ種田(株)
- 竹内眼科
- 崔春夫
- (医)千原眼科医院
- 辻井将和
- 堤明子
- 常村弘志
- 寺尾直道
- 同志社高等学校宗教部木村良己
- 同志社中学校
- 百々眼科診療所百々由加利
- 富井眼科診療所

- 富村税理士事務所
- 長嶋珠江
- 中島正之
- 中橋彌光
- 中村葉
- 中山眼科クリニック中山嘉仁
- 西村宣弘
- 西村久子
- 西村怜子
- 沼眼科沼朝代
- 服部克利
- 花田文嗣
- 原口弘子
- 原口裕之
- 平松君恵
- 福見久代
- 船橋老人クラブハウス社交ダンスクラブ
- 舟瀬伴子
- 細田泰子
- 本田孔士
- 松葉佳織
- 丸尾眼科医院
- 森和彦
- 山本かずみ
- 山本眼科医院山本敏雄
- 弓削堅志
- 山田由佳
- 横出由美子
- 吉川雅子
- 吉田誠
- 吉田眼科医院吉田雅子
- 渡邊一夫
- 匿名14件

- 青木保
- 青山弘
- あすなる会
- 明日の友誌上ホラン
- ティア大阪友の会
- 天岡宏
- 飯塚涼子
- 池田孝嘉
- 一般財団法人池坊華道会
- 井後あかね
- 磯部治
- 市田ちづ子
- 一谷孝
- (有)イチハシ
- 市邊愛佳
- 井上ジュン
- 井上千恵子
- 井上正子
- 内田務
- 宇野宏美
- オーガステイン
- ジョナサン
- 大谷八重子
- 大槻みゆき
- 大戸明美
- 大野(株)
- 大羽正一
- 大橋東洋彦
- 岡村壽子
- 奥村久子
- 奥山晴生
- 海田礼子
- 梶原清一
- 加藤紀江
- 鎌田啓子
- 菊沢喜八郎
- 岸博美
- 北川吉子
- 北村貞人
- 北山恵子

- 北脇圭二
- 木村芳子
- 京都聖母学院中学高等学校ハンドベル部
- 京都薫風ライオンズクラブ
- 京都産業大学新社会ボランティアサークル
- 公益社団法人京都市シルバー人材センター
- 京都市立薬只小学校
- 京都青果協会長内田隆
- 京都トヨタ自動車
- 京都PANA・ALC
- 久世敏代
- 倉橋泰子
- 小伊藤直哉
- 上阪禎子
- 小松朝子
- 斎藤かほる
- さえずり会
- 榊美智子
- 佐久間正雄
- 櫻田朋子
- 佐々木智栄子
- 佐々木ますみ
- 佐渡和代
- (株)素菜エージェンシー
- 柴田慶子
- 渋谷玲子
- (株)シミス・ビルライフケアS・BLC関西社
- 社会福祉法人清水基金
- 下奥重望
- 下條英子
- (株)朱常分店代表
- 取締役社長西逯直行
- 白坂澄夫
- 城野時一
- 杉浦洋子

- 鈴木紘一
- 住友生命保険相互
- 会社営業総括部
- 住山巨子
- 瀬川嘉子
- 高橋桂子
- 武田和子
- 田中祥雄
- 田辺誠子
- 谷口虹子
- 玉木容子
- 辻美也子
- 辻やよい
- 堤育子
- 点訳サークルてんてん
- 点友会
- 東海和子
- 徳満源也
- 富田圭子
- 鳥飼幸子
- 永井寿江
- 長菅葉子
- 中谷武司
- 中西博子
- 浪川光代
- 南條康子
- 西尾紀子
- 西島きよ子
- 西松義夫
- 西村貞子
- 西村ゆり
- 野間起夫
- 箱田栄子
- 畑男子
- 林晃次
- 樋口富士子
- 一松睦子
- 廣田長己
- 深尾泰司
- 福見久代
- 藤井綾子
- 藤田慧子
- 藤野つるみ
- 逸見邦子
- 堀田陽子
- ボランティアサークルに
- 前田ふじ子
- 前田美名子
- 榊井照子
- 松本すみ子
- 松本信郎
- 的場美恵子
- 三浦豊子
- 三木正子
- 三菱製紙販売(株)
- 大阪支店
- 宮川尚子
- 宮永まゆみ
- 棕櫚装具製作所棕光由
- 村上直子
- 本草野政雄
- 森初子
- 森本豊以
- 谷内口穂
- 藪佳子
- 山下祐嘉里
- 山田恭子
- 山西利美
- 山本百合子
- 横山邦子
- 吉田善次
- 読売テレビ放送(株)総務部
- 朗読グループあいあい
- 和田三重子
- 渡部隆三
- (50音順・敬称略)

2015年11月1日〜2016年2月29日
寄付金 143件 180,994.18円

物品寄付・ご奉仕 147件
物品寄付・ご奉仕

数々のご芳志をいただき、ありがとうございました。

京都ライトハウス後援会

ライトハウス朱雀のオープンまであとわずか。
応援いただきました会員の皆さまのお名前を掲げ、厚くお礼申し上げます。

多額のご寄付を賜りました。

弓削 経夫様
寺井 俊二様
ありがとうございます。

2015年11月1日～2016年2月29日

後援会費 72件 144,000円 運営資金等寄付金 72件 576,709円

後援会費と運営・改築寄付金を納入いただきました。ありがとうございます。

- | | | | |
|----------|-------------|-----------------|------------|
| 浅野俊夫 | 勝間寛治 | 高橋宏 | 春田泰文 |
| 浅山孝彦 | 加藤眼科医院加藤恵美子 | 武内民男 | 日置美代 |
| 芦田賀寿夫 | 鎌野孝和 | 竹上恵子 | 樋口富士子 |
| 穴井利文 | 河村佳代子 | 田尻敏子 | 平松君恵 |
| 荒木保枝 | 北村裕喜子 | 多田武 | 弘田トモ子 |
| 石原明子 | 木村健一 | 多田有輝子 | 藤井則之 |
| 泉久美子 | 京都友の会 | 谷川盛一 | 文堂千代子 |
| 磯岩美都枝 | 小泉京子 | 玉木晃 | 細田泰子 |
| 今井浩二郎 | 小林光子 | 千葉明子 | 細野まり |
| 岩井宏之 | 小牧誠一郎 | 塚本文啓 | 本田孔士 |
| 岩破順子 | 齋藤正一 | 常村弘志 | 松崎修二 |
| 上田真由美 | 酒井克之 | 寺井俊二 | 松永知海 |
| 植田源子 | 楠美智子 | 富奥ケイ子 | 松原靖 |
| 上野盛夫 | 酒元モモ子 | 富川桂子 | 水口幸一 |
| 植山恵 | 迫川悦栄 | 長嶋珠江 | 水野歯科医院水野雅則 |
| 海老根正子 | 佐藤完爾 | 中島正之 | 森本節子 |
| 襟川茂 | 佐藤雅子 | 長渡研史 | 守屋森次 |
| 襟川千春 | 佐野康二 | 南波悠紀子 | 山口豊美 |
| 大内眼科 | 佐野洋一郎 | 西村貞子 | 吉田清繁 |
| 大谷光真 | 佐野眼科診療所佐野裕志 | 西村隆宏 | 吉田眼科医院吉田雅子 |
| 岡島怜子 | 鈴間潔 | 日本キリスト教団京都丸太町教会 | 匿名3件 |
| 小國健一 | 相愛幼稚園 | 日本基督教団室町教会 | (50音順・敬称略) |
| 奥村直毅 | 外園千恵 | 濱塚幸子 | |
| 小澤英明・左千子 | 高田三三代 | 林節雄 | |

※今号には後援会からのお願いを同封させていただきました。

2月9日に日本財団様の助成を受けて購入した車両が届きました。早速、車を運転してきました。加速がスムーズで乗り心地も、とても快適でした。
ありがとうございました。



職員人事

次の通り、職員人事を行いましたのでお知らせします。

【退職】2016年2月29日付	石田 春菜	らくらく	永井 勇司
法人事務所	清水 貴之	HS ふなおか	森下 篤
ほくほく	伊藤 康子	HS ふなおか	津野 己佳
【退職】2016年3月31日付	清水 和美	【採用】2016年4月1日付	伊藤 康子
船岡寮(定年)	鳥居 郁子	船岡寮寮長(嘱託)	原口 睦央
鳥居寮(定年)	神屋 郁子	鳥居寮	西本 紗弥子
鳥居寮	永野 慎祐	鳥居寮	西岡 由美子
らくらく	岡崎 絵里子	鳥居寮	岡本 卓也
【採用】2016年3月1日付			
船岡寮改築推進室			

※ライトハウス朱雀の採用職員につきましては、配属先決定後、7月号にてご報告させていただきます。

永年の信用 まごころのご奉仕

公益社

本社 / 京都市中京区烏丸通三条下ル
☎ 0120-004-200 公益社 京都

ブライトホール

京都、滋賀に
8つの葬祭式場

- 北ブライトホール [堀川紫明]
- 中央ブライトホール [五条大和大陸]
- 南ブライトホール [油小路八条]
- 西ブライトホール [五条西大路]
- 山科ブライトホール [五条外環]
- 烏丸ブライトホール [烏丸高辻]
- 宇治ブライトホール [宇治横島]
- 大津ブライトホール [大津駅南]

京ラの窓

通信が変わりました

ライトハウス朱雀の特養

など、幾つかの事業所が新たに立ち上がり、京都ライトハウスは大きく飛躍します。

この変革の時に『ライトハウス通信』もそれにふさわしい装いと掲載される内容の充実を図ります。

トップの「灯台守」は各事業所が持ち回りで、事業所の今と未来を語ります。法人報告と部署報告のコーナーは直近の3ヶ月の活動内容を時間軸でまとめ、その中からトピックをピックアップします。続いては法人を上げての取り組み、あるいはじっくり

と部署の活動紹介を今後「特集」として掲載します。

さらに関連する新聞記事の紹介やこれから催す行事などのお知らせと続きます。後半はこれまで通り後援会などご支援、ご寄付への「おれい」となります。ここではご浄財への感謝の気持ちを折々の形に現していきます。最後の「京ラの窓」は読者のみなさまと私たちが距離は離れていても出会い、触れ合いのできる「窓」になればと思っています。私たちは皆さまと共に歩み、さらに多くの出会いが広がり、愛される京都ライトハウスを目指します。



新しい『京都ライトハウス通信』の題字をデザインしていただいたのは40年以上にわたってデザイナーとして活躍されている増見家弘氏（公益社団法人 日本図案家協会 副会長）です。

「視覚障害者の世界を照らす役割を担っている灯台の“光”をイメージしたイラストをデザインしました。文字のロゴは京都のはんなりとした雰囲気、ふわんとしたぼかした色味にし、柔らかい感じが出せました。京都ライトハウスとの初めての出会いから幾月の時が流れた後の今回の依頼は運命のようなものを感じながらデザインしました」

デザインの関係上文字の一部が以前より小さくなり、申し訳ありません。※テキスト部分だけの拡大版は次号以降になります。ご希望の方は京都ライトハウス事務所へお問い合わせください。なお、『ライトハウス通信』には点字・音声版もあります。

船岡寮利用者の 俳句 詩 うた
「盲ホーム 梅一輪の 温かさ」
「ゆず風呂に うつる寮母の 笑顔」
H・N



編集後記 —— 「京都」と名のつく全国大会が33年で区切られました。「ここ、段です」と、激しく息を切らして過ぎていくランナーと伴走者に知らせるのが当日の私の担当でした。「ここ、段です」と、そして後ろ姿に向かってもっと大声で「がんばー！」と、何度も何度も叫びました。
(高橋一夫)